

「やまとからのそよ風」 2020年3月号

発行：社会福祉法人尾道のぞみ会やまと 〒722-0403 尾道市御調町大山田 1139-2 TEL/FAX 0848-76-2356

尾道のぞみ会ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp> にて「やまとからのそよ風」のカラー写真、バックナンバーがご覧いただけます。

皆様いかがお過ごしでしょうか。やまとの多田圭希です。やまとの3月の様子をお知らせいたします。



すっかり暖かくなり、あちこちで美しい花を見かけました。左は清掃作業に行っている土堂緑地に咲いていた河津桜。右は大和地区に咲いていた木蓮の花です。花を眺めているとまた春が巡ってきたのだなとしみじみ感じました。



2回目の田起こしを行いました。雨天が続きなかなかいいタイミングが訪れませんでした。23日から田んぼが乾いてトラクターを入れることができました。トラクターで耕していると、耕したところにカラスがやってきてなにやら餌をとっています。ミミズかカエルでしょうか。カラスは賢いなあと感心します。

(写真左はトラクターで耕しているところに飛んできたカラス)
田んぼはぐるっと1周イノシシ除けの金網の補強を行いました。ここにきてなんと地区の方から鹿は金網をジャンプして飛び越

えることができるという話を聞き驚愕しています。金網の高さを上げなければ防げないとのこと。野生動物との戦いはまだまだ続きます。



青ネギの水耕栽培の様子は暖かくなるにつれて少しずつ大きく成長しています。この時期にたくさん植えてしまうと短い期間に収穫できないほどたくさん育ちすぎてしまうので、調整しながら収穫、種まきをしています。一年間を通して安定した収穫ができるように勉強しています。(写真左は青ネギの様子)

日々移り変わる新型コロナウイルスのニュースをみるにつけ、今年の花見は自粛したほうがよいだろうという判断になり、近場の羽高湖にて桜を見ながら散歩しようということにしました。現在やまと事業所では感染防止の取り組みとして、手洗い、うがい、体温チェック、人混みに行かない、部屋の換気をよくするといったことを行っています。

1日も早く感染拡大が終息し普通の生活に戻れる日を願っています。それではまた来月。